

『新しい算数』 東京書籍

1. 整数と小数

2. 直方体や立方体の体積

3. 比例

4. 小数のかけ算

5. 小数のわり算

• 小数の倍

6. 合同な図形

7. 図形の角

8. 偶数と奇数、倍数と約数

9. 分数と小数、整数の関係

1. 整数と小数

整数と小数のしくみをまとめよう

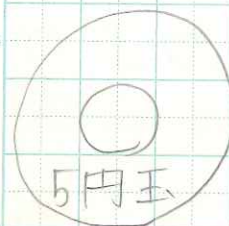
3.75, てどんな数?

$$3.75 = 3 + \square$$

$$3.75 = 3.8 - \square$$

$$3.75 = 1 \times \square + 0.1 \times \square + 0.01 \times \square$$

$$3.75 = 0.01 \times \square$$

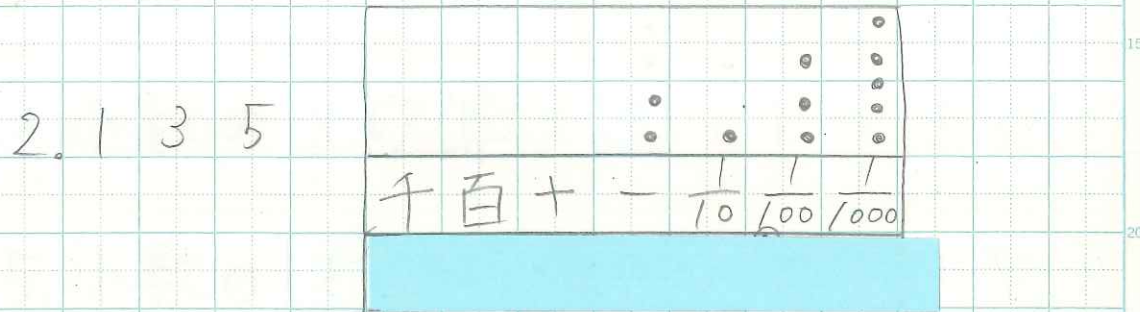
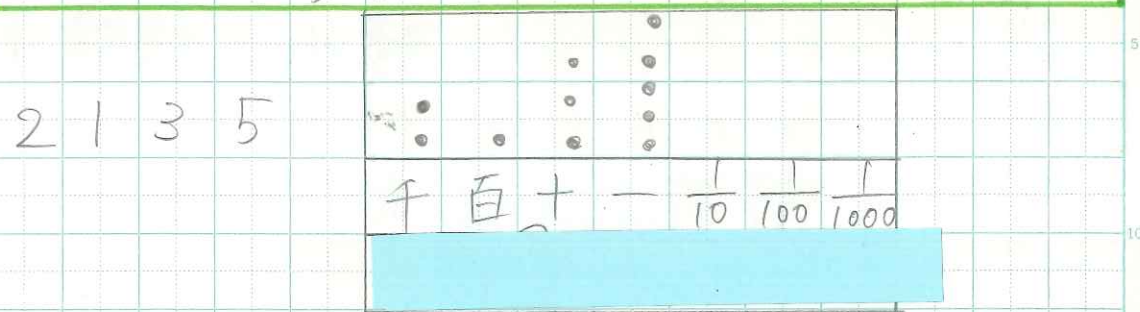


1枚の重さ

3.75g

1 2135 という数と、2.135 という数を比べよう。

①

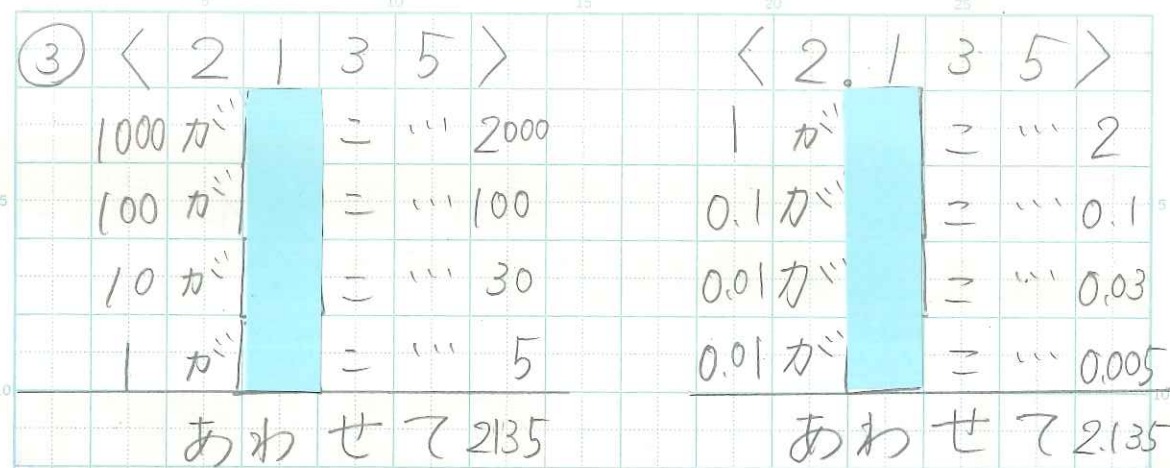


整数や小数のしくみをまとめよう。

② ア    が 3 こ

イ    が 3 こ

数字は同じだけど、  
 位の位置で数の大きさが違う。



④  $2135 = 1000 \times \square + 100 \times \square + 10 \times \square + \square$

$2.135 = 1 \times \square + 0.1 \times \square + 0.01 \times \square + 0.001 \times \square$

整数と小数はどちらも、  
 ☀️ 位の数字はそれぞれの大きさが何こあるかを表している。

☀️ 位ごとの大きさ × 何こ分になっている。

☀️ 何こ分を表す数は、0 から 9。

〈まとめ〉  
 整数や小数では、  
 から の数字が書かれた位置に  
 よって、何の位かが決まる。  
 また、それぞれの数字は、  
 あるかを表している。

**整数と小数の仕組みは同じ**

0~9の数字と小数点を使うと、  
 どんな大きさの整数や小数でも  
 表すことができる。

①  $7.608 = 1 \times \square + 0.1 \times \square + 0.01 \times \square + 0.001 \times \square$

② ①  $0.1 \square 0$

②  $2.967 \square 3$

③  $3 \square 3.15 - 1.5$

2 | 2.135 は、0.001を何に集めた  
 数ですか。

∇ 0.001をもとにした数の見方を考えよう。

〈2.135〉 **小数**

① 0.005 ... 0.001を	こ	0.00	1	
0.03 ... 0.001を	こ	2.135		
0.1 ... 0.001を	こ	$-\frac{1}{10}$	$\frac{1}{100}$	$\frac{1}{1000}$ 位
2 ... 0.001を	こ			
2.135は0.001を	こ		集めた数	

〈2135〉 **整数**

5 ... 1を	こ	
30 ... 1を	こ	
100 ... 1を	こ	
2000 ... 1を	こ	
2135は1を	こ	集めた数

もとにする大きさを変えると、  
小数の大きさを で考えること  
 ができる。

③ ① 0.003 → 0.001 を [ ] に

0.001

0.003

整数3は、

$\frac{1}{10} \frac{1}{100} \frac{1}{1000}$

1を3こ集めた数

② 0.048 → 0.001 を [ ] に

③ 0.999 → 0.001 を [ ] に

0.001で1になる

④ 6.7 → 0.001 を [ ] に

0.001

6.7

整数6700は、

$\frac{1}{10} \frac{1}{100} \frac{1}{1000}$

1を6700こ集めた数

小数も同じように考える

3 いろいろな大きさの数を作ろう。  
(8, 5, 1, 3, 4)

数のしくみを使って考えよう。

② 1番小さい数 [ ]

小さい数の順に並べる

③ 2番目に大きい数 [ ]

1番目 8 5 4 3 1

④ 50に1番近い数 [ ]

4 2.98 を 10 倍, 100 倍, 1000 倍 した 数を、下の表に書きましよう。

千 百 十 一  $\frac{1}{10}$   $\frac{1}{100}$   $\frac{1}{1000}$  (の位)

2.98

教科書の1まいの重さは 2.98g

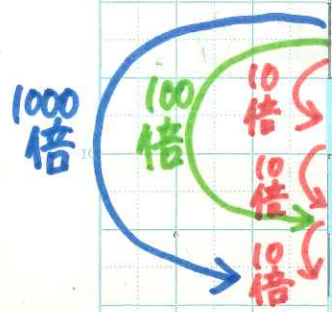


Table with 6 columns and 3 rows, mostly blank with some light blue shading.

10 倍, 100 倍, 1000 倍 すると、 どのような数になるか調べよう。

位は?

小数点の位置?

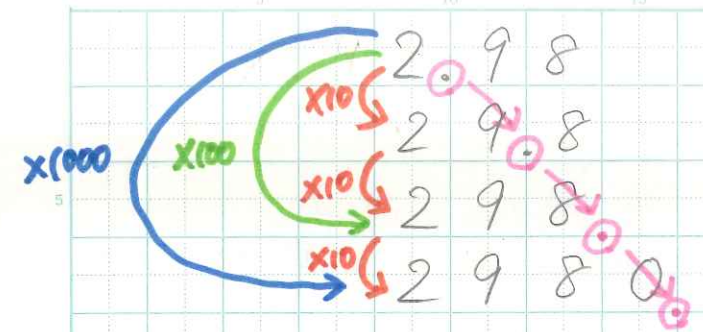
- ① 10 倍 すると けた
100 倍 すると けた
1000 倍 すると けた 位が上がる。

② 式に表そう

2.98 x 10 =
2.98 x 100 =
2.98 x 1000 =

整数になる

けた数が増えて、位が上がるから...



<まとめ>
小数や整数を 10 倍, 100 倍, ... すると
○位は、それぞれ
○小数点の位置は、それぞれ

△ 61.9 = 61.9 x
619 = 61.9 x
6190 = 61.9 x

△ ① 2.37 x 10 =
② 15.2 x 1000 =
③ 3.14 x 100 =

5 6 3 4 を  $\frac{1}{10}$ ,  $\frac{1}{100}$ ,  $\frac{1}{1000}$  にした数を  
下の表に書きましよう。

	千	百	十	一	$\frac{1}{10}$	$\frac{1}{100}$	$\frac{1}{1000}$	(の位)
	6	3	4					
$\frac{1}{1000}$								
$\frac{1}{100}$								
$\frac{1}{10}$								

← 東京スカイツリーの  
高さは634m

①  $\frac{1}{10}$ ,  $\frac{1}{100}$ ,  $\frac{1}{1000}$  にすると、  
どのような数になるか調べよう。

位は？ 小数点の位置は？

①  $\frac{1}{10}$  にすると、

$\frac{1}{100}$  にすると、

$\frac{1}{1000}$  にすると、

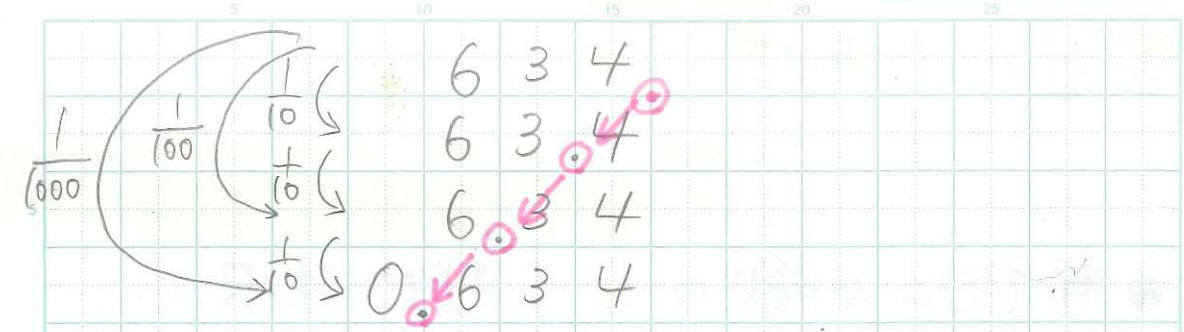
② 式に表そう

$634 \div 10 =$

$634 \div 100 =$

$634 \div 1000 =$

けた数がハって  
位が下がるから...  
小数になる



<まとめ>  
小数や整数を  $\frac{1}{10}$ ,  $\frac{1}{100}$ , ... にすると、  
○位は、それぞれ

○小数点の位置は、それぞれ

⑥  $1.24 = 12.4 \div \frac{1}{10}$

$0.124 = 12.4 \div \frac{1}{100}$

$0.0124 = 12.4 \div \frac{1}{1000}$

⑦ ①  $35.6 \div 10 =$

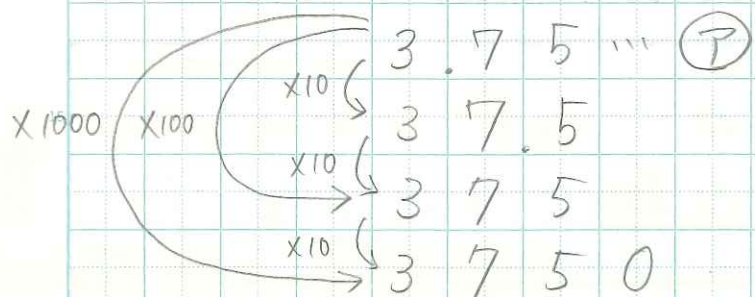
②  $23.85 \div 1000 =$

③  $62.5 \div 100 =$



# 学習のしあげ — 整数と小数 —

● 整数と小数のしくみに注目し、共通していることをまとめる。



## くりく

整数と小数のしくみは同じ。  
整数や小数では、  
数字が書かれた位置で、  
何の位であるかや、  
その位の数がどこにあるかを表す。

Ⓐの、3.75 という数のしくみは、  
 $3.75 = 1 \times \square + 0.1 \times \square + 0.01 \times \square$   
という式で表せる。

## 〈みさき〉

3.75 を10倍、100倍、1000倍することを式に表すと、

$$3.75 \times 10 = \square \dots \textcircled{イ}$$

$$3.75 \times 100 = \square$$

$$3.75 \times 1000 = \square \text{ となる。}$$

整数と小数のしくみは同じだから、  
Ⓐのように、  
小数点の位置を  $\square$  に1けたうつすと、  
10倍した数になる。

↪ 分数は？